

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会フォローアップ報告 日本武道館の土壤汚染対策

日本武道館における土壤汚染の状況

2017年5月1日	土壤汚染の状態確認	※1 (鉛及びその化合物の含有量基準不適合)
2017年7月3日	形質変更時要届出区域指定	
2018年5月9日	土地の形質の変更の実施届出	
2018年5月28日	～2018年8月29日	
	土地の形質の変更の実施(土壤の掘削等)	
2018年9月3日	形質変更時要届出区域解除	

※1: 基準値 150mg/kg に対し、調査結果は最大値で 800mg/kg

1. ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表-1 に示すとおりである。なお、土壤に関する苦情は無かった。

表-1 ミティゲーションの実施状況

ミティゲーション	実施状況
土壤汚染対策法第4条及び環境確保条例 117 条に基づく手続き、調査を実施した結果、汚染土壤の存在が確認されたため、土壤汚染対策法及び環境確保条例に基づき、適切な土壤汚染対策を実施する計画としている。	基準不適合の区画は、掘削により汚染土壤を除去し(写真-1)、形質変更時要届出区域の全部が解除されている。 掘削した汚染土壤(92.45 トン)は、荷台表面を飛散防止シートにて養生したダンプトラックに積み込み(写真-2)、搬出先である場外の汚染土壤処理施設に運搬した。



写真-1 汚染土壤の掘削除去



写真-2 荷台の飛散防止シート

2. その他

工事中に新たな汚染土壤は確認されなかった。